

令和8年度柴田町議会4月会議会議録（第1号）

---

出席議員（18名）

1番	吉田謙治	君	2番	大橋武彦	君
3番	平間康弘	君	4番	笠松均	君
5番	吉田清	君	6番	小田部峰之	君
7番	森裕樹	君	8番	安藤義憲	君
9番	平間幸弘	君	10番	桜場政行	君
11番	大坂三男	君	12番	平間奈緒美	君
13番	佐々木裕子	君	14番	高橋たい子	君
15番	広沢真	君	16番	白内恵美子	君
17番	吉田和夫	君	18番	石森靖明	君

---

欠席議員（なし）

---

説明のため出席した者

町長部局

町長	滝口茂	君
副町長	水戸英義	君
会計管理者兼 会計課長	佐藤正人	君
総務課長併 選挙管理委員会書記長	藤原輝美幸	君
まちづくり政策課長	熊谷英樹	君
財政課長	大山薫	君
税務課長	渡辺潤	君
町民環境課長	犬飼美江子	君
健康推進課長	小林威仁	君
福祉課長	三浦英明	君
子ども家庭課長	天野敬	君

農政課長 併 農業委員会事務局長	宮武靖洋 君
商工観光課長	吉野真佳 君
都市建設課長	佐藤康弘 君
上下水道課長	平間一行 君
危機管理監	太田健博 君
技術管理監	関隆行 君

教育委員会部局

教 育 長	古積裕一 君
教育総務課長	杉本龍司 君
スポーツ振興課長	畑山慎太郎 君

その他の部局

代表監査委員	関場孝夫 君
--------	--------

---

事務局職員出席者

議 会 事 務 局 長	鹿又博文
次 長	伊藤純子
副 参 事	大川原真一
主 事	加藤峻

---

議 事 日 程 (第1号)

令和8年4月1日(水曜日) 午前9時30分開会

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期及び開催期間の決定
- 第 3 議員辞職について
- 第 4 議員の顕彰について
- 第 5 議案第1号 令和8年度柴田町一般会計補正予算
- 第 6 議員派遣の件

議事日程の追加

- 第 1 選挙第1号 仙南地域広域行政事務組合議会の議員の選挙

本日の会議に付した事件  
議事日程のとおり

午前9時30分 開 会

○議長（石森靖明君） おはようございます。

ただいまの出席議員数は18名であります。定足数に達しておりますので、議会は成立いたしました。

これより令和8年度柴田町議会4月会議を開きます。

直ちに本日の会議を開きます。

なお、議案等の説明のため、地方自治法第121条の規定により、説明員として町長以下、関係所管課長等及び監査委員の出席を求めています。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付のとおりであります。

日程に入ります。

---

---

### 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（石森靖明君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第123条の規定により、議長において2番大橋武彦君、3番平間康弘君を指名いたします。

---

---

### 日程第2 会期及び開催期間の決定

○議長（石森靖明君） 日程第2、会期及び開催期間の決定の件を議題といたします。

今年度の会期については、柴田町議会基本条例第4条及び柴田町議会会議規則第4条の規定により通年とし、本日4月1日から次の会期の前日である翌年3月31日までにしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ声あり〕

○議長（石森靖明君） 異議なしと認めます。よって、会期については本日4月1日から翌年3月31日までに決定いたしました。

また、4月会議の開催期間については、議会運営委員会の協議の結果、本日1日と意見が一致いたしました。よって、4月会議の開催期間は本日1日とすることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ声あり〕

○議長（石森靖明君） 異議なしと認めます。よって、4月会議の開催期間は本日1日と決定いたしました。

なお、4月会議中、議場内における報道関係等の取材を許可しておりますので、ご了承願

ます。

次の日程に入る前に、令和8年度の執行部の体制について紹介の申出がありましたので、これを許します。

それでは、副町長、お願いいたします。

○副町長（水戸英義君） おはようございます。

4月1日の人事異動に伴います課長等の紹介をさせていただきます。

最初、会計管理者兼会計課長、佐藤正人、健康推進課からの異動です。

○会計管理者兼会計課長（佐藤正人君） 佐藤正人でございます。よろしくお願いいたします。

○副町長（水戸英義君） 総務課長併選挙管理委員会書記長、藤原輝美幸、留任です。

○総務課長併選挙管理委員会書記長（藤原輝美幸君） 藤原です。よろしくお願いいたします。

○副町長（水戸英義君） まちづくり政策課長、熊谷英樹、留任です。

○まちづくり政策課長（熊谷英樹君） 熊谷です。よろしくお願いいたします。

○副町長（水戸英義君） 財政課長、大山薫、留任です。

○財政課長（大山 薫君） 大山です。よろしくお願いいたします。

○副町長（水戸英義君） 税務課長、渡辺潤、留任です。

○税務課長（渡辺 潤君） 渡辺です。よろしくお願いいたします。

○副町長（水戸英義君） 町民環境課長、犬飼美江子、留任です。

○町民環境課長（犬飼美江子君） 犬飼です。よろしくお願いいたします。

○副町長（水戸英義君） 健康推進課長、小林威仁、教育総務課からの異動です。

○健康推進課長（小林威仁君） 小林です。よろしくお願いいたします。

○副町長（水戸英義君） 福祉課長、三浦英明、留任です。

○福祉課長（三浦英明君） 三浦です。どうぞよろしくお願いいたします。

○副町長（水戸英義君） 子ども家庭課長、天野敬、商工観光課からの異動です。

○子ども家庭課長（天野 敬君） 天野です。どうぞよろしくお願いいたします。

○副町長（水戸英義君） 農政課長併農業委員会事務局長、宮武靖弘、留任です。

○農政課長兼農業委員会事務局長（宮武靖弘君） 宮武です。よろしくお願いいたします。

○副町長（水戸英義君） 商工観光課長、吉野真佳、新任です。

○商工観光課長（吉野真佳君） 吉野です。どうぞよろしくお願いいたします。

○副町長（水戸英義君） 都市建設課長、佐藤康弘、留任です。

○都市建設課長（佐藤康弘君） 佐藤です。どうぞよろしくお願いいたします。

- 副町長（水戸英義君） 上下水道課長、平間一行、留任です。
  - 上下水道課長（平間一行君） 平間です。よろしくお願いいたします。
  - 副町長（水戸英義君） 教育総務課長、杉本龍司、スポーツ振興課からの異動です。
  - 教育総務課長（杉本龍司君） 杉本です。どうぞよろしくお願いいたします。
  - 副町長（水戸英義君） スポーツ文化振興課長、畑山慎太郎、生涯学習課からの異動です。
  - スポーツ文化振興課長（畑山慎太郎君） 畑山です。よろしくお願いいたします。
  - 副町長（水戸英義君） 危機管理監、太田健博、留任です。
  - 危機管理監（太田健博君） 太田です。よろしくお願いいたします。
  - 副町長（水戸英義君） 技術管理監、上下水道課所属になります、関隆行、新任です。
  - 技術管理監（関 隆行君） 関です。よろしくお願いいたします。
  - 副町長（水戸英義君） 議会事務局長、鹿又博文、留任です。
  - 議会事務局長（鹿又博文君） 鹿又です。よろしくお願いいたします。
  - 副町長（水戸英義君） 最後に、代表監査委員、関場孝夫です。
  - 代表監査委員（関場孝夫君） 関場です。どうぞよろしくお願いいたします。
  - 副町長（水戸英義君） 以上でございます。どうぞよろしくお願いいたします。
- 
- 

### 日程第3 議員辞職について

- 議長（石森靖明君） 日程第3、議員辞職についてを議題といたします。

地方自治法第117条の規定によって、7番森裕樹議員の退場を求めます。

〔7番 森 裕樹君 退場〕

- 議長（石森靖明君） 事務局長に辞職願を朗読させます。
- 議会事務局長（鹿又博文君） それでは、私のほうから辞職願を朗読させていただきます。

令和8年3月19日

柴田町議会議長 石森靖明殿

柴田町議会議員 森 裕樹

辞職願

このたび、一身上の都合により3月31日をもって議員を辞職したいので、許可されるようお願いいたします。

以上でございます。

- 議長（石森靖明君） お諮りいたします。森裕樹議員の議員の辞職を許可することにご異議あ

りませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ声あり〕

○議長（石森靖明君） 異議なしと認めます。よって、森裕樹議員の議員の辞職を許可することと決しました。

ここで、除斥となっておりました7番森裕樹議員の除斥を解除し、入場を認めます。

〔7番 森 裕樹君 入場〕

○議長（石森靖明君） 7番森裕樹議員に報告いたします。森裕樹議員の議員の辞職については許可されました。

ここで、柴田町議会運営に関する基準137の規定により、7番森裕樹議員の発言を許します。森裕樹議員、議長席前にお進みください。

○7番（森 裕樹君） 先ほど、私の議員辞職の件、お認めいただきまして誠にありがとうございました。このたびは一身上の都合により議員を辞職させていただくこととなりました。在任中は、町民の皆様をはじめ関係各位の温かいご支援とご指導を賜り、心より感謝申し上げます。また、滝口町長をはじめとする執行部の皆様、そして、議員各位との真摯な議論を通じて多くの学びと気づきを得ることができました。この場をお借りして深く感謝申し上げます。

本来であれば任期を全うすべきところではございますが、任期途中で職を辞することとなりましたことは誠に心苦しく、皆様に対し大変ご迷惑をおかけいたしますことを心よりおわび申し上げます。これまでの経験を糧に、より一層地域の発展に貢献できるよう精進してまいります。今後とも町制の発展に向けた皆様のご尽力に敬意を表するとともに、引き続きご指導を賜りますことをよろしくお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とさらなるご発展を心よりお祈り申し上げ、辞職の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

○議長（石森靖明君） 森裕樹議員、大変お疲れさまでございました。

〔7番 森 裕樹君 退場〕

〔16番 白内恵美子君 自主退場〕

---

#### 日程第4 議員の顕彰について

○議長（石森靖明君） 日程第4、議員の顕彰についてを議題といたします。

議案を事務局長から朗読させます。

○議会事務局長（鹿又博文君） それでは、私のほうから朗読させていただきます。

議員の顕彰について。

永年在職議員の顕彰に関する内規（昭和56年柴田町議会訓令甲第1号）の規定に基づき、柴田町議会議員として在職25年以上に及び町政の発展に寄与されたので、顕彰状を付与し、写真を掲げる。

令和8年4月1日

柴田町議会議長 石森靖明

記

被顕彰者 白内恵美子

以上でございます。

○議長（石森靖明君） ただいまの朗読のとおり、内規に基づく被顕彰議員は白内恵美子さん1人であります。

これより、議員の顕彰についての採決を行います。

お諮りいたします。本件は顕彰することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（石森靖明君） 起立総員であります。よって、本案は顕彰することに決定しました。

白内恵美子さんの入場を許します。

〔16番 白内恵美子君 入場〕

○議長（石森靖明君） ただいまから、本議場において白内恵美子さんに対する顕彰状を授与したいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ声あり〕

○議長（石森靖明君） 異議なしと認めます。

これより、顕彰状の授与を行います。白内恵美子さん、議長席前にお進みください。

顕彰状。白内恵美子様。あなたは、柴田町議会議員として在職25年以上に及び町政の発展に寄与された功績は顕著である。よって、議事堂内に肖像を掲げ、その功績を顕彰する。

令和8年4月1日。柴田町議会。おめでとうございます。

ただいま顕彰状を受けられた白内恵美子さんから挨拶の申出がありますので、これを許します。白内恵美子さん、議長席前にお進みください。

〔16番 白内恵美子君 登壇〕

○16番（白内恵美子君） 白内恵美子です。ただいまは、お認めいただきありがとうございます。25年、本当にあつという間だったんですが、ちょっと振り返ってみたときに、実はこうい

う町議会報告というのをを出して、これが重いんです。ああ、これが25年の重みだなと私も感じているところです。今日は一言だけ皆様に、私だけが体験していることをお話ししたいと思います。

この議場で、前町長の平野町長時代を知っているというの私だけなんですよ。1年3か月だけだったんですけども、本当に怒涛の1年3か月だったんです。まだ1年生議員なのに、9月の補正予算で反対討論とか、次年度の当初予算でも反対するとか、それから総括質疑、1年目なのに総括質疑をするんですよ。8人の新人議員で会派を組んでいたんですけども、若い頃に総括質疑やれみたいな感じで、それで最初は、9月は舟山彰議員が行ったので3月は私だったんです。そのときに、今思い返してあのときどうだったんだろうと、昨日実はこの議会報告を見てみたんですよ。そうしたら何と、私が総括質疑で14点質疑したことに對して平野町長が54分にわたって答弁なされたということが書いてあって、本当にそういう状況だったんです。町がとにかく借金もいっぱい抱えていて30億円ぐらい返済している時代だったので、本当に財政が厳しいときで、だから補正予算だったり当初予算に反対するという形になったと思うんですけども。それで、この54分の答弁の後に平野町長が、私その辺に座っていたんですけども、なぜか町長席から降りてこちらに向かっているなど思ったんですけども、どうしてこっちに来るのかなぐらいに思っていたら、ちょうど私の前まで歩いてきて止まるんです。私こんな総括質疑とかしてしまっただけで54分も答弁していただいて、それで町長ここに来て、どうしようと思ったんですけども、にこっとして、すばらしい総括質疑でしたと一言褒めてくださった。それで初めてそこで、こんなに私は生意気にいろんなことをやってきたけれども、ちゃんと認めていただいたんだな、受け入れていただいたんだなと、ほっとしました。それがちょうど1年目の最後の総括質疑でした。

だから本当にこの25年ではあるんですけども、特に最初の1年3か月が、本当にとんでもないところに来てしまったという感じで、ただ、本当に面白かったです。それだけはお伝えしたいと思います。

ちなみに当時は、一般質問でも総括質疑でも質問した議員が自分でテープ起こしを最初にするんですよ。間に合わないんですよ、議会だよりとかに。それで、このときは20時間以上かかったとここに書いてあって、本当にそういう時代だったなと、今とは全然違っていますね。このデジタル化されたタブレットのある時代と、本当にどっちかという手書きの世界でした。

こうやって振り返ることができたのも、顕彰していただくことになったおかげです。今までお世話になりました。またこれからもどうぞよろしく願いいたします。終わります。

○議長（石森靖明君）　ここで、町長から祝辞の申出がありますので、これを許します。町長。

〔町長　登壇〕

○町長（滝口　茂君）　祝辞になるかどうかは分かりません。

ただいま、議会の議決によりまして、白内恵美子議員が全会一致で議員顕彰の栄に浴されたこと、お喜び申し上げますとともに、心からお祝い申し上げます。

白内議員におかれましては、平成13年の初当選以来、四半世紀という長きにわたり、移り変わる時代の荒波の中で常に町民の立場に立ち、町民の声に真摯に耳を傾け、町政への反映にご尽力されてこられました。

議会では現在議会運営委員会副委員長を務められておりますが、これまで文教厚生常任委員会委員長のほか、平成21年4月から平成25年3月までの4年間は副議長として、また、令和3年4月から令和7年3月までの4年間はみやぎ県南中核病院企業団議会議員として、新図書館建設、子育て支援、水害対策、ヤングケアラーや子どもの貧困問題、そして、中核病院経営の健全化など、町民が安心して暮らすことができる柴田町を目指して多大なるご貢献をいただきました。

一般質問や総括質疑においては、時には意見がかみ合わず白熱した議論を展開することもありましたが、これも柴田町を少しでもよくしていくための試練と受け止めてきたところでございます。

また、白内議員は議員活動のみならず、ライフワークとしてNPO法人の代表を長年務め、地域社会への貢献を続けてこられたそのお姿は、我々まちづくりに携わる者にとってまさに鑑と言えます。

このたびの顕彰は単なる在任期間の長さをたたえるものではなく、議員が長年にわたり町民の幸せを第一に考え、誠心誠意職務を全うされてこられたからにはほかならず、その献身に対し改めて敬意を表するものであります。

結びに、白内議員のこれまでの多大なるご功労に深く感謝申し上げますとともに、これからもその論説鋭いご意見を賜って、高い見識を生かしたさらなるご活躍を賜りますようお願い申し上げます。白内議員の今後ますますのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げまして、お祝いの言葉とさせていただきますと思っております。本日は誠におめでとうございました。

---

---

#### 日程第5　議案第1号　令和8年度柴田町一般会計補正予算

○議長（石森靖明君）　日程第5、議案第1号令和8年度柴田町一般会計補正予算を議題といた

します。

町長の提案理由の説明を求めます。町長。

〔町長 登壇〕

○町長（滝口 茂君） ただいま議題となりました議案第1号令和8年度柴田町一般会計補正予算についての提案理由を申し上げます。

今回の補正予算につきましては、歳出では、令和7年度に実施した物価高騰対応子育て応援手当支給事業について、出生などの理由により本年3月に支給原因が生じた対象分を国において繰り越し、令和8年度事業として実施することとなったことから、必要となる経費を計上するものでございます。歳入では、事業費の財源として国庫支出金の補正を行います。

歳入歳出それぞれ61万4,000円を増額し、補正後の予算総額は160億148万9,000円となります。

以上、原案のとおり可決くださいますようお願いいたします。

○議長（石森靖明君） **これより質疑に入ります。質疑ありませんか。**

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（石森靖明君） 質疑なしと認めます。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（石森靖明君） 討論なしと認めます。

**これより議案第1号令和8年度柴田町一般会計補正予算の採決を行います。**

お諮りいたします。本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（石森靖明君） 起立総員であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。

---

## 日程第6 議員派遣の件

○議長（石森靖明君） 日程第6、議員派遣の件を議題といたします。

お諮りいたします。この件に関し、地方自治法第100条第13項及び柴田町議会会議規則第126条の規定により、別紙配付のとおり、令和8年度中に開催される各種会議、講座、研修会及び各種委員会の先進自治体行政視察等の議員派遣について承認したいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（石森靖明君） 異議なしと認めます。よって、令和8年度中に開催される各種会議、講座、研修会及び各種委員会の先進自治体行政視察等に議員を派遣することに決しました。

なお、開催要綱が確定次第、議長において派遣要請いたしますのでご了承願います。

お諮りいたします。議員の辞職に伴い、仙南地域広域行政事務組合議会議員に欠員が生じることから、仙南地域広域行政事務組合議会の議員の選挙を日程に追加し、追加日程第1とし直ちに議題といたしますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（石森靖明君） 異議なしと認めます。

ここで、執行部の皆さんはご退席をお願いいたします。

ただいまから追加議案書を配付いたします。

その間、暫時休憩いたします。

午前 9時58分 休 憩

---

午前10時03分 再 開

○議長（石森靖明君） 再開いたします。

---

### 追加日程第1 選挙第1号 仙南地域広域行政事務組合議会の議員の選挙

○議長（石森靖明君） 追加日程第1、選挙第1号仙南地域広域行政事務組合議会の議員の選挙を行います。

選挙の方法は投票により行います。

議場の閉鎖を命じます。

〔書記議場閉鎖〕

○議長（石森靖明君） ただいまの出席議員数は17名であります。

次に、立会人を指名します。会議規則第31条第2項の規定により、立会人に1番吉田謙治君、2番大橋武彦君を指名したいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（石森靖明君） 異議なしと認めます。よって、立会人に1番吉田謙治君、2番大橋武彦君を指名いたします。

投票用紙を配付します。

〔書記投票用紙を配付〕

○議長（石森靖明君） 投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（石森靖明君） 配付漏れなしと認めます。

念のため申し上げますが、投票は単記無記名であります。よって、被選挙人1人の氏名を記載してください。

投票箱を点検させます。

〔書記投票箱を点検〕

○議長（石森靖明君） 異状なしと認めます。

ただいまから投票を行います。記載所は特に設けておりません。それぞれの議席で記載の上、投票箱に投じていただきます。

事務局長が議席番号と氏名を呼び上げますので、その順番で投票箱に投票願います。

点呼を命じます。

暫時休憩します。

午前10時 分 休 憩

---

午前10時 分 再 開

○議長（石森靖明君） 再開いたします。

○議会事務局長（鹿又博文君） それでは、私から呼び上げいたします。登壇して投票をお願いします。

1番吉田謙治議員、2番大橋武彦議員、3番平間康弘議員、4番笠松均議員、5番吉田清議員、6番小田部峰之議員、8番安藤義憲議員、9番平間幸弘議員、10番桜場政行議員、11番大坂三男議員、12番平間奈緒美議員、13番佐々木裕子議員、14番高橋たい子議員、15番広沢真議員、16番白内恵美子議員、17番吉田和夫議員。

議長は、議長席で投票をお願いいたします。

○議長（石森靖明君） 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（石森靖明君） なしと認めます。投票漏れなしと認め、投票を終わります。

これより開票を行います。立会人、1番吉田謙治君、2番大橋武彦君、立会いをお願いいたします。

〔立会人2人登壇〕

[書記演壇にて開票]

○議長（石森靖明君） それでは、選挙の結果を報告いたします。

投票総数 17票

うち

有効投票 16票

無効投票 1票

有効投票のうち

吉田 清君 12票

小田部峰之君 2票

大橋武彦君 2票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は4票であります。よって、吉田清君が仙南地域広域行政事務組合議会の議員に当選されました。

議場の閉鎖を解きます。

[書記議場開鎖]

○議長（石森靖明君） ただいま仙南地域広域行政事務組合議会の議員に当選されました吉田清君が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定により、本席から当選告知をいたします。

この際、当選されました吉田清君を紹介いたします。吉田清君の登壇を許します。

[5番 吉田 清君 登壇]

○5番（吉田 清君） 仙南地域広域行政事務組合議員派遣の選任をいただきました吉田清でございます。町の代表としてしっかり働いてまいりますので、今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

---

○議長（石森靖明君） 4月会議に付された事件は、全て終了いたしました。

これで本日の会議を閉じます。

これをもって令和8年度柴田町議会4月会議を閉じます。

ご苦労さまでした。

午前10時20分 休 会

上記会議の経過は、事務局長鹿又博文が記載したものであるが、その内容に相違ないことを証するためここに署名する。

令和8年4月1日

議 長                    石 森 靖 明

署名議員    2番 大 橋 武 彦

署名議員    3番 平 間 康 弘